

今年神戸にて集会を開催致します。青年たちのエネルギーを感じ、青年たちの輝かしい未来作りのために、みんなで学び合ひましょう！

■集会参加費（資料代を含む）

- ・ 会員3,000円 一般3,500円 ・ 大学生 1,500円
- ・ 高校、専攻科、青年フォーラム参加者 500円
（当日参加手続きは500円増 中学生以下は無料）

■夕食交流会（オプション） 3,000円 小学生以下1,000円

■事前申込方法（郵便局にてお申し込み）

郵便振替用紙（青色）に下記の口座番号を記入のうえ、通信欄に、

- 1、参加者人数（例：一般1名、専攻科1名 など）
 - 2、参加分科会の番号（例：分科会1-2、フォーラム3 など）
 - 3、1日（土）17:00からの夕食交流会の人数、出欠（例：1名出席 など）
- を明記の上、指定振込先に合計額をお振り込み下さい。後日参加証を返送致します。

■お振込先

- ・ 郵便振替 口座番号 00940-9-245055
- ・ 口座名 全国専攻科（特別ニーズ教育）研究会
- ・ 申込締切日 2012年11月22日（木）

■青年交流会（12月1日）の申込について

☆司会・進行 エコールKOBЕ 学生実行委員会

全国の青年たちによる青年交流会では、個人から団体までさまざまな方面から参加が可能です。各地の学校による授業の紹介から、青年の主張などを募集します。エントリーはファックスにてエコールKOBЕ（078-641-9782）までお申込下さい。

記入項目

- 1、団体名、個人名（団体は代表者名をお書き下さい。）
- 2、住所、代表者の電話番号
- 3、発表の人数、内容（スピーチ、ダンスなど）
- 4、発表時間

ファックスが届きましたらご連絡致しますので、音楽や映像などの機材の打ち合わせをさせていただきます。

※参加団体数により、発表時間が短くなる場合があります。

- ・ 申込締切日は2012年11月22日（木）です。エントリーお待ちしております！

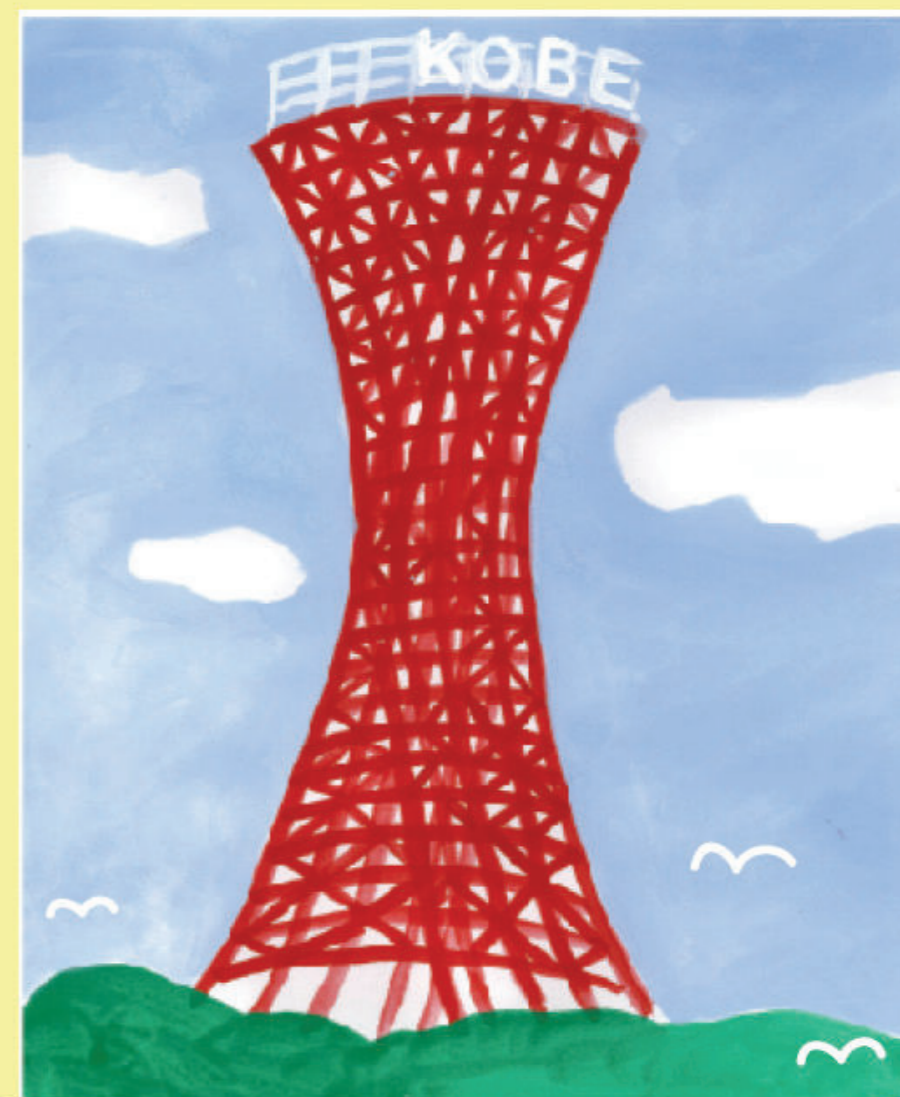
『もっと勉強したい！もっといろんなこと体験したい！
第三の学びの扉を拓こう！』

第9回

全国専攻科（特別ニーズ教育）研究集会 in 神戸

2012年12月1日（土）2日（日）

神戸市立地域人材支援センター（旧二葉小学校）



★主催 全国専攻科（特別ニーズ教育）研究会 <http://www.geocities.jp/zensenken/index.html>

★大会事務局 福祉事業型「専攻科」エコールKOBЕ（株式会社WAPコーポレーション）
神戸市長田区大橋町5丁目3-1 アスタプラザイースト地階001号

★後援 兵庫県 神戸市 兵庫県教育委員会 神戸市教育委員会 兵庫県社会福祉協議会
神戸市社会福祉協議会 他（申請中を含む）

★協賛 株式会社WAPコーポレーション 新長田まちづくり株式会社 神戸市立地域人材支援センター 他（申請中を含む）

持続的価値と今後の展望

会長 田中 良三

はじめに、この1年、私たちの専攻科づくり運動は、どこまで進んだのか、そして、どの地点に立っているのかということを考えてみることにします。

この間、全国各地で福祉型専攻科づくりが広がってきています。教師たちの教育研究全国集会では、特別報告が行われるなど特別支援教育関係者のなかで、確実に浸透してきています。そして何より重要なことは、専攻科づくり運動の継続と蓄積のなかで実践が深められ、専攻科設置による教育年限延長の取り組みが青年期の人間的成長と社会参加についてきわめて有効であるということが実証されてきていることです。実践（中身づくり）と運動（器づくり）は欠かせません。

今後は、専攻科実践を通して、発達障がい青年の“大学の門戸開放”と学習支援に向けた、多様な学びの保障のための選択肢を増やしていくことも、私たちの研究運動の重要な課題の一つだと思えます。ちなみに、米国では全大学生数約1,900万人のうち障がい学生数は200万人以上で全大学生数の10.8%を占めています。日本の場合は全大学生数が約320万人のうち障がい学生数は約9,000人弱で0.27%に過ぎません。わが国でも、障がい学生の大学への進学率を上げる努力が必要です。

プログラム 一日目 12月1日(土)

13:00	受付
13:30	公開講義 サッカー部の活動 (エコールKOBE 吉川 史浩 先生) 地域人材支援センターグラウンド
14:30	講義研究会
15:30	青年交流会 司会・進行 エコールKOBE学生実行委員会 全国の青年たちによる青年交流会 各地の学生・青年たちが集まり地元の紹介や 活動を発表します
16:50	
17:00	夕食交流会 (オプション) 神戸のご当地グルメを頂きながら、 楽しく語りあいましょう
19:00	
19:10	役員会

会場 神戸市立 地域人材支援センター

地域人材支援センターは、2008年に惜しまれつつ、80年の歴史に幕を閉じた旧二葉小学校が、近隣の住民の方々の熱い想いを受け、2010年に新しく誕生したコミュニティ施設です。ロボット工学などの最先端の分野での活動拠点にもなっていますが、かつての学び舎の雰囲気の色濃く残した、おもむきのある部屋があり、「青年時代」の気分を思い出させてくれることでしょう。

お問い合わせ 〒653-0042 神戸市長田区二葉町7丁目1番18号 TEL 078-646-8128



二日目 12月2日(日)

9:00	受付
9:30	開会 全体会
9:45	基調報告 専攻科づくり運動の持続性と今後の課題 会長 田中良三 (愛知県立大学)
10:00	記念講演 「エコールKOBEの活動と専攻科づくりの意義」 エコールKOBE 学園長 河南 勝 先生
11:20	舞台発表 エコールKOBEの学生たちによる舞台 「えこーる新喜劇」

※休憩 12:00~13:00 (昼食は各自でご用意下さい。会場周辺に多くの飲食店やスーパーがございます。)

分科会

13:00~15:50
5つの会場にて同時開催

愛知県立大学生涯発達研究所 共催

全国オープンカレッジ 青年フォーラム

<p>分科会 1-1 専攻科の教育実践 1</p> <p>報告 特別支援学校 聖母の家学園 (三重) カレッジ福岡 (福岡) きのかわ福祉会 シャイン (和歌山) 司会 藪 一之 (見晴台学園) 共同研究者 猪狩恵美子 (福岡教育大) 河合隆平 (金沢大学) 渡部昭男 (神戸大学)</p>	<p>分科会 1-2 専攻科の教育実践 2</p> <p>報告 見晴台学園 (愛知) エコールKOBE (兵庫) NPO法人プエルタ (京都) 司会 安田訓明 (あいち民間教育研究所) 共同研究者 小畑耕作 (きのかわ福祉会) 辻 正 (特別支援学校 聖母の家学園) 丸山啓史 (京都教育大学)</p>	<p>13:00</p> <p>その道のプロから教わる、 「ほんまもん」に触れ、体験し、 楽しく学びましょう。</p> <p>講座</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、新喜劇を演じてみよう 2、ダンスを踊ろう 3、エイサー講座 4、新極真会空手 5、音楽を楽しもう 6、ハーブ石けんづくり 7、立体アート 8、Fun Fun! ENGLISH 9、クッキング (デザートをつくろう) 10、ノルディックウォークで町中を歩こう <p>共同研究者 高橋正教 (至学館大学) 記録 國和佳浩 (やしま学園 高等専修学校)</p> <p>■申込みの注意 (申込みに希望の番号を書かないと、希望の講座を受けられないことがあります。)</p>
<p>分科会 2 専攻科卒業後の生活・就労と学び</p> <p>報告 るっくコーポレーション 齊藤大輔 (愛知) クロスジョブ神戸 笹森理絵 (兵庫) 司会 安達俊昭 (やしま学園 高等専修学校) 共同研究者 國本真吾 (鳥取短期大学) 立岡 暁 (専攻科滋賀の会)</p>	<p>分科会 3 専攻科づくり・運動</p> <p>報告 NPO法人専攻科滋賀の会 山田久視 (滋賀) WAPコーポレーション 岡本 正 (兵庫) 司会 徳田佳弘 (八日市養護学校) 共同研究者 河南 勝 (エコールKOBE) 坂井清泰 (大阪電気通信大学)</p>	<p>15:50</p>
<p>分科会 4 新分科会 家族が語る専攻科での生活と学び</p> <p>報告 齊藤里依 (鳥取) 専攻科や、福祉型専攻科に在学中、また修了した保護者の方々に保護者の立場から、専攻科の体験を語って頂きます。 井上登与美 (神戸) 共同研究者</p> <p>司会 松下喜美代 (和歌山障害者の豊かな青年期を考える会) 田中良三 (愛知県立大学) 宮里千晴 谷口 充 (やしま学園高等専修学校) 澤谷常清 (カナン学園三愛学会)</p>		
16:00	総会	

<電車でのお越しの方>

- ・JR神戸線・市営地下鉄西神山手線・市営地下鉄海岸線「新長田駅」より南へ徒歩約13分
 - ・市営地下鉄海岸線「駒ヶ林駅」出入口1より西へ徒歩約6分
- ※会場の駐車場 (一日上限1,000円) には限りがございます。
満車の際はアスタくにつか駐車場 (一日上限800円) をご利用ください。

お問い合わせ 研究集会事務局 WAPコーポレーション (エコールKOBE) TEL 078-641-9780 FAX 078-641-9782
〒653-0037 神戸市長田区大橋町5丁目3-1 アスタプラザイースト地階001号

